Adobe Experience Platform
開発者のためのAdobe Experience Platformの拡張とカスタマイズコース

- コース目的：AdobeExperiencePlatformでのExperience Data Model（XDM）スキーマとデータセットを作成する方法を学習します。また、データソースコネクタ、API、ストリーミング取り込みコネクタを介してプラットフォームにデータをロードする方法や、Platformでセグメントとマルチエンティティセグメントを作成する方法も学習します。
- 受講対象者：開発者、テクニカルユーザー、データサイエンティスト
- 実施日数/時間：1日 / 10:00〜17:00
- 前提条件：「Adobe Experience Platform 概要コース」を受講済みか、同等の知識。演習を操作するマシンにはPostmanのインストールが必要です。
- コース内容

章	内容	実習有無
1章	Adobe Experience PlatformでのXDMスキーマおよびデータセットの作成	実習あり
	Experience PlatformのXDMスキーマの概要説明、新しいXDMスキーマを作成、mixinsの作成、XDMスキーマへのmixinsの追加、Experience PlatformのIDの理解と、カスタムmixinsの作成およびXDMスキーマへのIDの追加、データセットについて説明と作成と設定について紹介します。	
2章	Adobe Experience Platformのソースコネクターを使用したデータの取り込み	実習あり
	Experience Platformでのデータ取り込み方法の概要説明、各種ソースコネクターの紹介、ソースコネクタを使ったデータ取込の体験としてAmazon S3 Serverを使用してデータをExperience Platformに取り込む方法を紹介します。	
3章	Adobe Experience PlatformのAPIを使用したデータの取り込み	実習あり
	Experience PlatformのAPIについてご紹介。Experience PlatformのAPIを使用したバッチ取り込み、PostmanでのバッチAPIコレクションの読み込み、バッチAPIを使用したデータ取り込みについて紹介します。	
4章	Adobe Experience PlatformにおけるデータストリーミングのためのApache Kafkaの活用	実習あり
	Experience PlatformにおけるApache Kafkaを使用したストリーミングデータの取り込みについての概要説明、Experience PlatformのUIでストリーミング取り込みエンドポイントの作成、APIを使用したストリーミング取り込みエンドポイントの作成、Apache Kafkaを使用したExperience Platformへのデータ取り込みについて紹介します。	